

# 環 境 方 針

当社の事業活動に伴って発生する環境負荷を  
可能なかぎり低減する。以て、生活環境を保  
護し、地域社会に貢献する。

## 活 動 指 針

1. 環境に係る組織の課題を明確にする。
2. 利害関係者のニーズ及び期待を明確にして活動し、社会の信頼を獲得する。
3. 環境方針に基づく環境目標を設定し、それを達成するための資源を確保する。
4. 事業活動から生ずる次の環境影響を、可能なかぎり低減する。
  - ① 大気汚染、水質汚染、土壌汚染、室内環境汚染
  - ② 騒音、振動、悪臭
  - ③ 粉じん、煤煙、有害物質の飛散
5. 次の活動を通じて、地域及び地球環境の保全に貢献する。
  - ① 廃棄物の発生を抑制し、建設副産物の再利用を促進する。
  - ② 地域社会とのコミュニケーションを図り、近隣環境負荷の低減に努める。
  - ③ 可能なかぎり、省エネルギー、省資源を達成する設計に取り組む。
6. 地域協定を含む、環境に関連する法的要求事項を順守する。
7. 環境に係る業務システムの適切性、妥当性及び有効性を継続的に改善する。

2019年 3月 1日

株式会社 加賀田組

社長 市村 稿